

抽出

既存のテーブルからレコードまたはフィールドを抽出し、新規テーブルを作成する

◇機能

《抽出》は、1つのテーブルを元にして、新規のテーブルを作成する機能です。抽出条件を設定する（※）ことで、条件に合致するレコードのみのテーブルを作成したり、不要なフィールドを除外したテーブルを作成したりすることができます。

元のテーブル				
売上日	商品No	単価	数量	備考
2023/01/10	101	100	4	
2023/01/10	102	150	3	
2023/01/10	103	90	-5	返品
2023/01/10	102	150	10	

「数量」がマイナス以外のレコードを抽出したテーブル				
売上日	商品No	単価	数量	備考
2023/01/10	101	100	4	
2023/01/10	102	150	3	
2023/01/10	102	150	10	

「備考」フィールドを除いたテーブル			
売上日	商品No	単価	数量
2023/01/10	101	100	4
2023/01/10	102	150	3
2023/01/10	103	90	-5
2023/01/10	102	150	10

※抽出条件の設定は、《抽出》の「IF条件」（「◇設定内容」参照）に条件式を記述することで設定可能ですが、まずフィルターでレコードを抽出し、目的のレコードが抽出されることを確認してから、その状態で、《抽出》で新規テーブルを作成することをお勧めします。

フィルターについては、本機能説明書の「フィルター」、条件式の書き方は、「式」を参照してください。

◇メニュー

《加工》-《抽出》

◇設定内容

抽出

テーブル名 売上データ2017上期

抽出フィールド

フィールド名	データ型
売上番号	C
計口	D
商	C
数量	INT
仕入単価	INT
販売単価	INT
金額	INT
営業担当者	C
入力担当者	C
入力日時	D

IF条件

保存先

キャンセル

実行

1. テーブル名 : 操作の対象となっているテーブルが表示されます。
2. 抽出フィールド (必須) : フィールドの一覧で、新規テーブルに抽出するフィールドをクリックして選択します。
 - フィールドは、複数選択できます。
 - 選択した順に番号が表示され、番号順に新規テーブルのフィールドの並び順が決まります。
3. フィールドの全選択/全解除 : チェックボックスのオン/オフで、すべてのフィールドの選択/解除が行えます。
4. 《フィールド選択》ボタン : 「フィールドの選択」画面を開き、フィールドの選択・並び順の変更を行うことができます。
5. IF条件 (任意) : 抽出条件を設定する場合は、条件式を入力します。
6. 《式ビルダー》アイコン : IF条件の条件式を入力するために、式ビルダーを開いて使用できます。
7. 保存先 (必須) : 新規テーブルの名前を入力します。
 - テーブル名の長さは、64文字までです。
 - ファイルの保存先は、プロジェクトフォルダの「04_table」フォルダです。
 - 《保存先》ボタンで、保存するフォルダを変更できます。ただし、使用可能なフォルダは、プロジェクトフォルダの「04_table」フォルダおよびそのサブフォルダのみです。
8. 《実行》ボタン : 実行します。
9. 《キャンセル》ボタン : 実行せずに画面を閉じます。

◇操作ログ

EXTRACT FIELDS 抽出フィールド1 抽出フィールド2 … (または**ALLFIELDS**) **IF 条件式** **TO** サブフォルダ名¥新規テーブル名 **OPEN**

※「IF条件」を設定した場合は、IF条件式が記述されます。